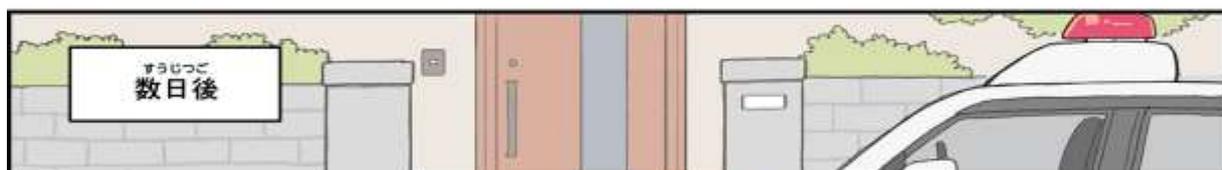


『じょうだんのつもりだよ』は通じません！

～インターネットトラブル事例集より～

実際の生活の中で思ったことを言えない人でも、SNSなどインターネット上では、匿名性を信じて、相手を批判する内容を書き込む人がいます。でも、それ書き込んでしまうと、犯罪になることがあります。こんなこと、あなたの身の周りにも起こるかもしれません…。





ちょっとしたうさ晴らしの
つもりの書き込みが
おおごと
大ごとになっ
てしまいました



たとえ冗談だとしても
だれ
誰かを脅したり世間を騒がせたりする
おど
おさわ
投稿はご法度です！

NG!

ハット
ご法度!!

犯罪になってしまう
こともあります



いったんSNSなどから距離をとり
かんじょう
まが
感情に任せて
か
書き込みしないことが大切です！

1 2 3

4 5 6

腹が立つことがあったら
おな
おち
落ち着くために
びよう
6秒数えたり

深呼吸するのも
しんこきゅう
おすすめ
おすすめです

僕をモフモフしてもいいかも!

★解説

○通報により警察が動く

掲示板・SNSの運営者や見ている人からの通報で警察の捜査が始まれば、匿名の投稿者でも特定することができます。「冗談のつもりだったのに」などの言い訳は全く通じません。

○騒ぎが大きくなると

場所が示されれば、あなたの周りへの迷惑は避けられません。公共機関なら警察の動員も増え、お店なら営業妨害に。大事になれば、将来のあなたを苦しめる可能性も。

○こんな投稿を見つけたら

ターゲットが学校なら先生に、友人なら当人に、まず一報。そして、投稿者ではなく掲示板の運営側に通報します。通報ボタンがあれば押すなど、巻き込まれずに知らせる方法を！

<参考>・総務省「インターネットトラブル事例集（2023年版）」

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県防災安全部県民安全課

☎:0776-20-0745（直通） メール：kenan@pref.fukui.lg.jp

★子どもの安全安心に関する情報などをツイッターで発信しています→

